

平成 30 年度大阪府・泉南地域 5 市 3 町合同防災訓練

【平成 30 年 11 月 4 日（日）実施】

## 報告書

平成 31 年 2 月

大阪府危機管理室災害対策課

(平成 30 年度大阪府・泉南地域 5 市 3 町合同防災訓練実行委員会)

## 1 実施日時

平成 30 年 1 1 月 4 日（日）10 時から 14 時まで

## 2 実施場所

大阪府泉佐野市立末広公園（大阪府泉佐野市新安松 1 丁目）

## 3 参加人数等

訓練参加人員 約 5 0 0 人（6 6 機関）

見学者 約 5 0 0 人

## 4 実施内容

### （1）実動訓練

- ・緊急地震速報伝達訓練
- ・自主防災組織訓練
- ・多言語避難訓練
- ・一時避難場所からの集団避難訓練
- ・先行調査、情報伝達訓練
- ・道路啓開（交通路確保）訓練
- ・水防訓練
- ・水難救助訓練
- ・ライフライン復旧訓練
- ・緊急救援物資搬送訓練
- ・救出救助多数負傷者対応訓練

### （2）展示体験コーナー

- ・炊き出し訓練、非常食試食
- ・地震体験、ロープワーク
- ・DMAT カー展示
- ・各種防災用品展示 等

## 5 訓練の成果

大阪府、泉南地域 5 市 3 町、そして防災関係機関等が連携し、総合的な防災訓練を実施することにより、泉南地域における防災関係機関の習熟度向上と、広域的な防災体制の連携強化を図ることができました。

実動訓練では、住民参加による自助、共助意識の高揚を図るため、自主防災組織訓練を充実し、消防・警察・自衛隊等の救助がいち早く届くように、統一された黄色の安否確認タオルを使用しての「安否確認訓練」を実施した。また、関西国際空

港の玄関口である泉南地域の特性を生かし、外国人を避難誘導する多言語避難訓練を新たに取り入れた。

また、救出救助多数負傷者対応訓練では、消防、自衛隊、警察、医療機関が相互に密接し、相互理解を深めることができた点は非常に有意義でもあった。

展示・体験コーナーにおいては、単なる写真パネル等の展示にとどめることなく、起震車による地震体験や、防災士会によるロープワークの実施により、体験的に防災を学べるようにしたため、防災啓発が図れたものと思慮する。

今回の訓練は、上記実動訓練及び展示体験により、「地震災害を想定した救出・救助機関の習熟度向上」「大阪府、泉南地域5市3町の連携強化」「防災関係機関相互の連携強化」「住民参加による自助、共助意識の高揚」を図るという所期の目的を達成し、無事終了した。

## 6 訓練の様子



《安否確認訓練》



《自主防災組織訓練》



《多言語避難訓練》



《先行調査・情報伝達訓練》



《水防訓練》



《ライフライン復旧訓練》



《緊急救援物資搬送訓練》



《救出救助多数負傷者対応訓練 1・消防》



《救出救助多数負傷者対応訓練 2》



《救出救助多数負傷者対応訓練 3・自衛隊》



《救出救助多数負傷者対応訓練 4・警察》



《救出救助多数負傷者対応訓練 5》



《救出救助多数負傷者対応訓練 6》



《閉会式》



《展示・体験コーナー》